

## 第17回「えひめ教育の日」推進フェスティバル

～ ひらけ未来！ 愛顔<sup>えがお</sup>ひろがる えひめっ子 ～

第17回「えひめ教育の日」推進フェスティバルを、7月26日（金）エスポワール愛媛文教会館において開催しました。

今大会は、第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会と同時開催となり、施設の関係で人数制限を行い実施いたしました。全国の教育会関係者を始め、県議会、県教育委員会そして市町教育委員会関係者をはじめ、「えひめ教育の日」推進会議関係37団体の会員を加え、総勢445名の参加のもと、開催することができました。

推進フェスティバルでは、午前中は藤岡弘、氏の記念講演、午後より「えひめ教育の日」の取組紹介、「愛のあるバナナ」の贈呈式を松山青果社長 河内亮典氏を迎え行い、続いて愛媛大学教育学部附属小学校の合唱、愛媛県立松山北高等学校・今治西高等学校合同による吟詠剣詩舞、久谷地区伊予八百八狸保存会の創作歌舞伎舞踊を披露いたしました。

### 【開催内容】

#### 1 記念講演

##### 演題

「不透明な時代を生き抜く力を子供たちへ 藤岡弘、生き様を語る」

##### 講師

俳優・武道家 藤岡弘、氏

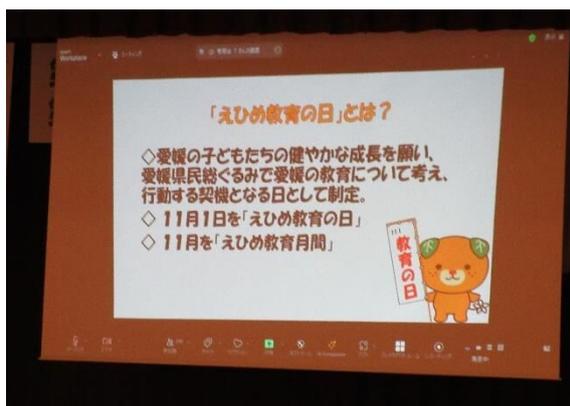


1946年に、久万高原町（当時の明神村）で生を受けた。自分の身体能力、内面から湧き出る感性、あらゆるものが大自然の中で培われたものではないかと感じている。私は、様々な人に導かれ、出会いにより自分の人生も運勢も歴史も変わっていった。父からは「歴史を学べ。本を読み。実際に体験しろ。学問と実践は表裏一体である」と、母からは「我慢

すること、耐えること」を教わった。高校の恩師は、芸能界で生きていく思いを強くさせてくれた。芸能界では、自分の力や能力ではなくて、恩ある人との出会いによって助けられた。多くの人からの恩によって今の自分があるという感謝を決して忘れない。

先生方の仕事は、子供たちの基礎、土台を作るやりがい、生きがいがある。子供たちには、日本の運命がかかっているということを忘れないでほしい。「子供たちに誇りをもう一度取り戻す」そういう教えをお願いしたい。この日本のすばらしさを、もっともって子供たちに伝えていただくことを願う。

## 2 「えひめ教育の日」取組紹介



「えひめ教育の日」取組紹介では、パワーポイントを使って平成19年の「えひめ教育の日」制定推進協議会の設立、11月10日の「教育を考える県民フォーラム」、平成20年の第1回「えひめ教育の日」制定記念大会の様子を紹介しました。また、昨年度四国中央市で行われた、第17回「えひめ教育の日」の推進フェスティバルの様子も紹介しました。

最後に「えひめ教育の日」のこれからとして、未来を切り拓く子どもたちの育成のため、社会総ぐるみで、愛媛の教育を力強く推進していくと締めくくりました。

## 3 「愛のあるバナナ」贈呈式



贈呈者 松山青果社長 河内 亮典氏  
受領者 愛媛大学教育学部附属小学校  
6年 杉森 元香さん

（株）松山青果様より、推進フェスティバルに参加の皆さん115名に1房ずつ「愛のあるバナナ」がプレゼントされました。

「愛のあるバナナ」は、1袋販売につき1円ずつ「青少年育成基金」として、県教育会に寄付されます。現在までに168万円を超える基金が寄付され、県内各地区教育会を通して、県内小中学校や公民館の図書購入などにあてられています。

## 4 アトラクション

愛媛大学教育学部附属小学校の元気な合唱で推進フェスティバルのアトラクションの幕が開きました。そして、愛媛県立松山北高等学校・今治西高等学校合同の凜とした吟詠剣詩舞、最後に久谷地区伊予八百八狸保存会の創作歌舞伎舞踏が行われ、子どもたちの楽しくて愉快的な踊りを披露しました。

※ 小学生による合唱 「歌う喜び、歌える喜び」 附属小学校

※ 高校生による吟詠剣詩舞 構成吟「長安懐古～唐代を彩る詩人たち～」

松山北・今治西高校

※ 伝統芸能 創作歌舞伎舞踏「伊予八百八狸」 久谷地区伊予八百八狸保存会

※ 高校生による「展示発表・物産販売」

エスポワール愛媛文教会館の1階・2階では、松山東高校（美術・書道）、松山北高校（書道・写真等）の展示発表や、松山商業高校（松商せんべい・鯛めしせんべい）の販売が行われました。どの学校も特色ある学習の成果が生かされていました。

## ○ 小学生による合唱 附属小児童



☆ チーム附属小コーラス部の合言葉は「歌う喜び、歌える喜び」仲間と音楽でつながる楽しさや、この空間で歌える幸せを、全ての言葉にのせて歌います。私たちの幸せを紡ぐハーモニーが、皆様の心に届きますように。

## ○ 高校生による吟詠剣詩舞 松山北高校



☆ 高校生の感性で、自然や人の心にある強さや美しさをどう表現するかを考えながら、日々練習に励んでいます。先人から受け継いだ伝統文化の思いを胸に、芸能の継承・発展に努めていきます。

## ○ 高校生による吟詠剣詩舞 今治西高校



☆ 私たち今治西高校吟詠剣詩舞部は、校是である蛭雪精神のもと、切磋琢磨しながらいこに励んでいます。本日は、松山北高校と一緒に、全国高等学校総合文化祭の演目を披露します。見てくださる人に内容が伝わるよう、心を込めて踊ります。

## ○ 郷土芸能「伊予八百八狸」

## 久谷地区伊予八百八狸保存会



☆ 二本三大狸物語の一つ、伊予八百八狸を歌舞伎舞踊にしたものです。久谷の里の親分狸「隠神刑部」が久しぶりに一族を呼び、大宴会するところです。市役所前の美女狸「お袖」。荏原里の学者狸「金平」。東雲神社のいたずら狸「毘沙門」。東警察署前のヨモヨモ狸「六角堂」が踊ります。

なお、当日の様子は、「えひめ教育の日」のホームページ（県教育委員会）で閲覧できるようにしました。

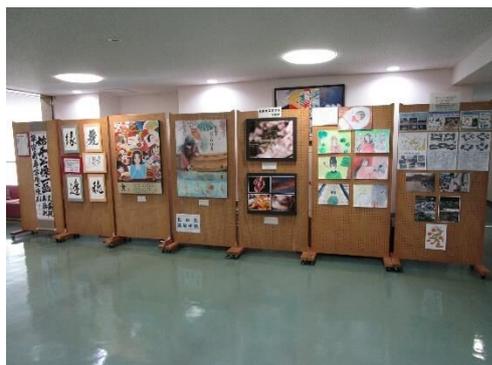
また、愛媛県教育会のホームページでも閲覧ができます。

（公財）愛媛県教育会 HP (<https://ehime-kyouikukai.main.jp/>)

○ 高校生による展示発表・物産販売



作品展示（松山東高校）



作品展示（松山北高校）



物産販売（松山商業高校）

〈推進フェスティバル点描〉



受付風景



玄関風景